



Twin Spark Super head+R キット 取扱説明書

商品番号：01-03-0756

適応車種およびフレーム番号

Ape100 : HC07-1600001~

Ape100 Type D : HC13-1000001~

(いずれも、二次空気供給装置付モデル)

- ・このたびは、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特徴～

- このパーツは武川オリジナル設計のシリンダーヘッドです。インテークバルブ／エキゾーストバルブ共、傘径を大型化、ステム径を小径化し、バルブ挟み角、ポート形状、燃焼室全てを専用設計しております。更にツインプラグ化することで燃焼効率の向上を図っています。又、カムシャフトは専用カムホルダーを使用しジャーナル部をボールベアリング支持に変更、オイルラインも見直し、カムシャフトを中空加工し、カムシャフトからオイルを散布する事により潤滑性、冷却性を向上させました。
- バルブロッカーアームにはローラーベアリングを採用し、ベアリングにより増した重量をロッカーアーム本体をアルミ鍛造製とし軽量化を図っており、充分ご満足して頂けるものと思います。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎この製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎このキットの取り付けにはエンジン脱着、クランクケース分割等の作業が必要になります。上記適合車のホンダ純正サービスマニュアルを準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。
- ◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎商品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎シリンダーヘッドにシリアルNo.を刻印しています。部品注文時にシリアルNo.が必要になる場合があります。
- ◎ボルト、ナット、ノックピン、パッキンの一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。
- ◎液体パッキン等は使用しないで下さい。オイル通路を塞ぐ可能性があり、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。
- ◎燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。また、燃料タンクのカソリンにも注意して下さい。レギュラーガソリンが残っている場合はハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。
- ◎スパークプラグは焼け具合により熱価を設定して下さい。尚、抵抗入りスパークプラグの場合は必ず抵抗入りの物をご使用下さい。
- ◎このキットはポイント点火では絶対に使用しないで下さい。
- ◎点火系は当社製もしくはノーマルのみ適合とします。他社製品との組み合わせのデータはありません。また、トラブルの原因にもなりますので絶対行わないで下さい。
- ◎必要に応じてオイルクーラーを装着して下さい。
- ◎エンジンオイルはAPI SF級以上で、SAE 10W-40 / 15W-50程度の物をご使用下さい。
- ◎スプロケットは出力、仕様に応じた物に変更して下さい。
- ◎このキットは単独で使用出来ません。「当社推奨エンジンパーツ」を参照して下さい。
- ◎このキットは当社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは当社推奨エンジンパーツに交換して下さい。
- ◎このパーツはクロード競技用として開発した商品ですので、一般公道では使用しないで下さい。もし一般公道で使用する場合は、必ず道路運送車両法の保安基準を充たし、違法運転を心掛けて下さい。
(道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)
- ◎シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、カムシャフトはオプションとなります。別途、専用カムシャフトをご購入下さい。
- ◎サブプラグのプラグキャップ周りは防水対策を施してませんので、定期的な点検が必要です。また、雨天時の走行には特にご注意ください。

急発進・急加速

空ぶかし、急加速、急激なエンジンブレーキはエンジンに高負荷がかかります。最悪の場合はクランクシャフトが破損し、エンジンを壊してしまう恐れがありますのでご注意ください。

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させていただきます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。あらかじめご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。



注意

この表示の内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・このパーツはクロード競技用として開発した商品ですので、一般公道では使用しないで下さい。もし一般公道で使用する場合は、道路運送車両法の保安基準を充たし、違法運転を心掛けて下さい。
(道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。35℃以下。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、十分注意して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。(部品の摩耗や損傷等で、エンジントラブルの原因となります。)



警告

この表示の内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識の無い方は、作業を行わないで下さい。(技術、知識不足による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ、安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。(火災の原因となる恐れがあります。)
- ・規定トルクは必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルト及びナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。)
- ・指示部品以外の部品の使用は、一切行わないで下さい。(部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行って下さい。(そのまま使用すると、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みがあれば規定トルクで増し締めを行って下さい。(部品脱落等で、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・燃料は必ずハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。(ノッキング等のトラブルで事故につながる恐れがあります。)

●走行前の注意

①使用燃料について

燃料タンクにレギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

②このキットを取り付けると遠心フィルターがなくなります。外部オイルフィルター付の乾式クラッチ又はスペシャルクラッチを装着して下さい。

③スプロケットの変更

◇このキットを取り付けると出力がアップします。ノーマルのスプロケットのままではローギアすぎて各部の磨耗が激しくなり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。スプロケットのハイギア化を行って下さい。

●当社推奨エンジンパーツ

※このキットは当社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは当社推奨エンジンパーツに交換して下さい。

推奨パーツ	
クラッチ	乾式クラッチ
	スペシャル5diskクラッチキット
点火系	ハイパーC. D. I.
	C. D. I. マグネットKIT
キャブレター	京浜 PE28キャブレターキット
オイルポンプ	スーパーオイルポンプ
マフラー	Racingマフラー
カムチェーン	ダイハードα

ヘッドキット単品で購入された場合、このキット単体では使用することは出来ません。専用のボアアップキットを別紙を参考にご購入下さい。

●その他

オイルクーラー

◇このキットを取り付けると出力アップに伴い、エンジン発熱量が増大します。エンジンに長時間の負荷を与える走行には、油温を適切に保ち、高温時に発生する油膜切れ等を防止するオイルクーラーキットの装着をお勧めします。

●カムシャフト及びロッカーアームについて

◇シリンダーヘッドキット単品にてご購入された場合は、別途専用カムシャフトが必要です。カムシャフトは用途や排気量によって数種類のプロファイルを用意しております。又、フルキットにて購入され同梱されているカムシャフト以外に、オプション品として検討して頂けます。別紙を参照して下さい。

☆このシリンダーヘッドは、カムシャフト、ロッカーアームは専用設計です。必ず同梱のロッカーアームと専用カムシャフトでご使用下さい。ノーマルのロッカーアーム等は、取り付け出来ません。(エンジンが破損します。)必ず専用品をご使用下さい。

●使用回転数

◇使用限界回転数は使用されるカムシャフト等で異なります。P3のカムシャフト比較グラフを参考にして、エンジン回転計を取り付け、必ず最大出力回転数以下でご使用下さい。

◇特に、空ぶかし時や1速ギア、2速ギアでの急加速時は使用限界回転数に入りやすいのでご注意下さい。使用限界回転数以上でご使用されますと、エンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

●オプションバルブスプリングリテーナー

◇このスーパーヘッドは、チタンバルブスプリングリテーナーのオプション品を用意しております。スチールリテーナーに比べ約30%の軽量を実現しております。表面にはHV1000以上の表面硬度をもつ特殊コーティングを採用しております。耐衝撃性、耐摩耗性を向上させています。

品番01-12-084(2個) ¥7,140



●シリンダーヘッドには、管理NoとしてヘッドNo(シリアル)を打刻しております。

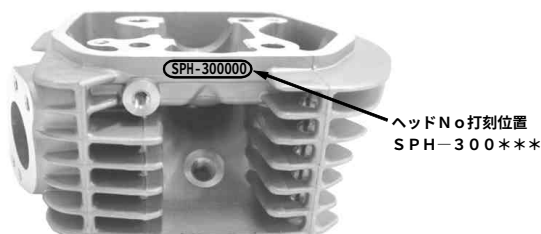
リペアパーツ発注時、このヘッドNoが必要となる場合があります。リペア品番がわからない等で、リペアパーツが発注出来ない時は、下記の例を参考に発注して下さい。

☆シリンダーヘッド側面に打刻してあるNoをひかえる。

ヘッドNo-SPH-30001

発注例→スーパーヘッドキット、リペア

ヘッドNo-SPH-30001→インテークバルブ
数量1本



ヘッドNo打刻位置
SPH-300***

●シリンダーヘッドキット単体で購入された場合は、仕様等、組み合わせを選んで組み付けて頂けるセットを用意しております。別紙を参考にキット内容をご検討下さい。不明な点やキットの細かい内容はお買い上げ頂いた販売店、又は、当社までお問い合わせ下さい。

●オプションカムシャフトについて

○本キットに使用出来るカムシャフトを数種類ご用意しております。

各排気量で用途に合ったカムシャフトを下表を参考に選択し、ご使用をお楽しみ下さい。

SR-25カムシャフト	ボアアップ／ボアストロークアップ 同梱	01-08-0445
SR-30カムシャフト	オプション品	01-08-0446
SR-35カムシャフト	オプション品	01-08-0447

○カムシャフトの名称について

○○／○○の数字が大きいカムシャフトほど作用角が広く、高回転域で高い出力を発揮し、低中速回転域で出力が抑えられます。

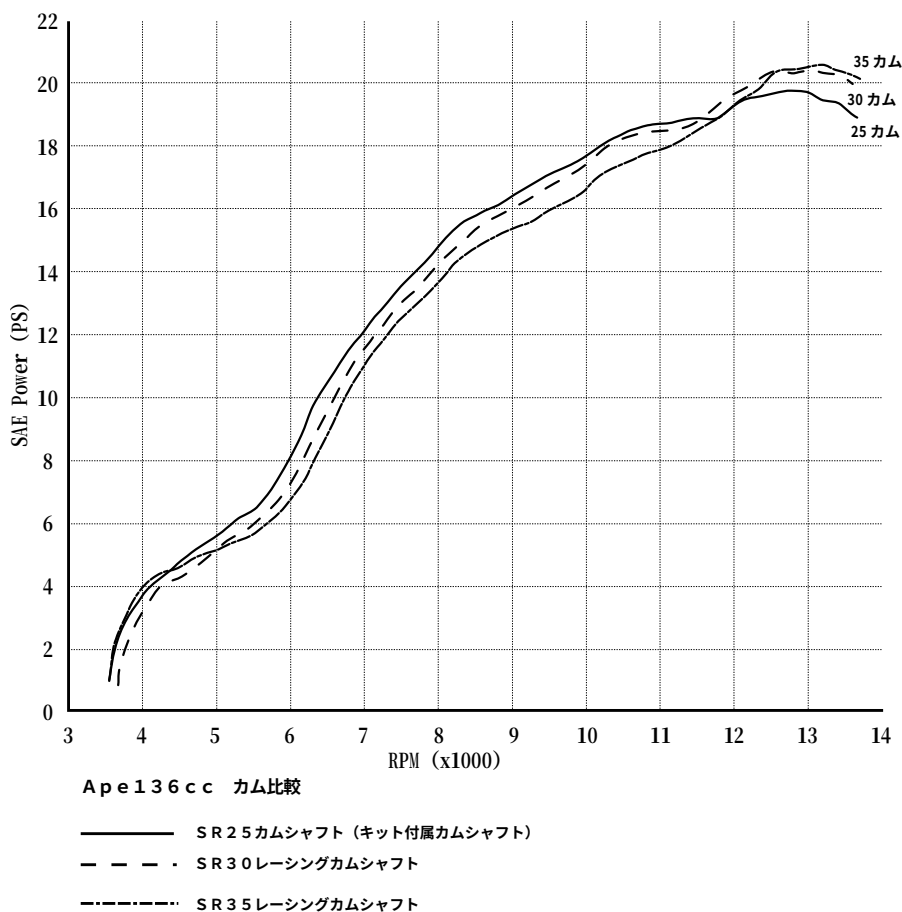
逆に数字が小さいカムシャフトほど作用角が狭く、高回転域での出力が抑えられ、低中速回転域で高い出力を発揮するように、出力特性が移行します。当社では排気量別に適正なカムシャフトを付属させていますが、オプションカムシャフトを購入される際は、カムシャフトデータ表を参考にし、使用目的に見合ったカムシャフトを選択して下さい。

また、エンジン出力は、使用するマフラー、インレットパイプ長、キャブレター径、圧縮比、点火装置、点火時期、オクタン価などや、気温、気圧といった自然現象により、大きく変化しますのでご注意下さい。

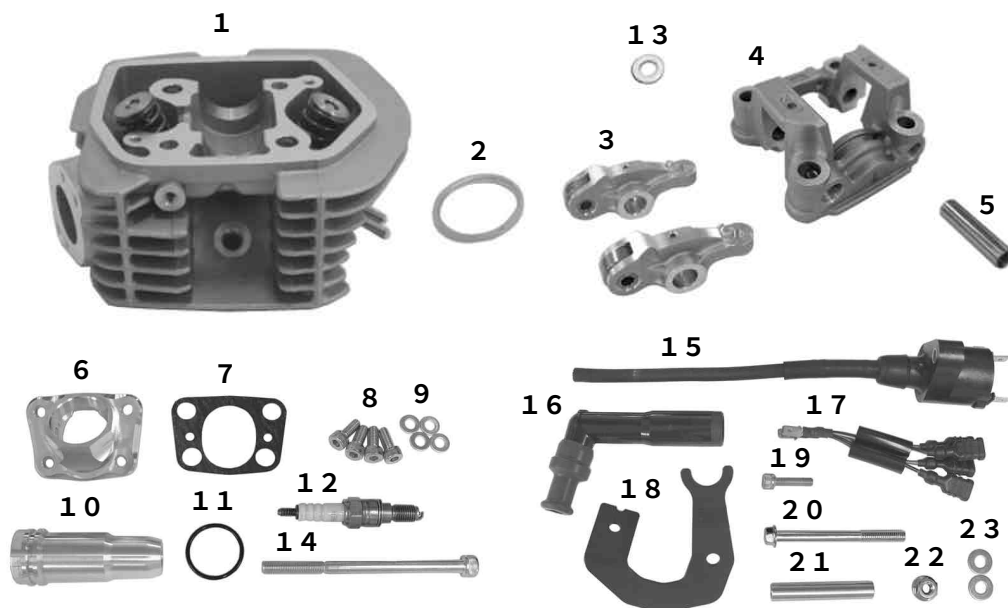
☆カムシャフト比較データ表

注) ダイノジェットによる測定データですので、実走とは異なります。参考データとして検討下さい。エンジン出力は気温に大きく左右されます。

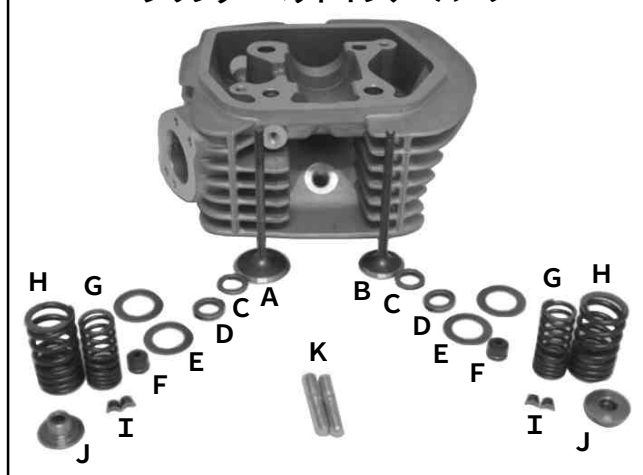
●136cc



～商品内容～



シリンダーヘッドインナーパーツ



カムホルダーリペア



修正用
O/Sバルブガイド



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
1	シリンダーヘッドASSY.	1	06120-149-T90	1
2	エキゾーストパイプガasket	1	00-01-0027	2
3	ロッカーアーム	2	14431-SP4-T00	1
4	カムホルダーCOMP.	1	00-01-1035	1
5	ロッカーアームシャフト	1	14451-SP4-T00	1
6	スパークプラグスリーブアダプター	1	12341-TSP-T00	1
7	スパークプラグスリーブアダプターガasket	1	12395-TSP-T00	1
8	ボルト 5×12	4	00-00-0260	6
9	シーリングワッシャー	4	00-00-0261	4
10	スパークプラグスリーブ	1	12351-TSP-T00	1
11	Oリング 22.1mm	1	00-00-0262	3
12	スパークプラグ	1	NGK-ER8EH	1

番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
13	シーリングワッシャー 6.5×12	1	00-00-2780	1
14	ボルト 6×90	1	00-00-0263	2
15	イグニッションコイル	1	00-05-0011	1
16	スパークプラグキャップ	1	30700-TSP-T00	1
17	イグニッションコイルサブコード	1	30530-GEF-T00	1
18	イグニッションコイルステーターCOMP.	1	30520-TSP-T00	1
19	ボルト 5×20	1	00-00-0264	6
20	ボルト 6×65	1	00-00-0034	4
21	ディスタンスカラー	1	15664-GCR-T00	1
22	フランジナット 6mm	1	00-00-0173	6
23	ブレンワッシャー 6mm	2	00-00-0086	10
	アルミスベシヤル (5g)	1	00-01-0001	1

番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
A	インテークバルブ	1	14711-149-T42	1
B	エキゾーストバルブ	1	14721-149-T42	1
C	バルブスプリングシムインナー	2	00-01-0257	2
D	バルブスプリングシートインナー	2	00-01-0072 (SET)	2
E	バルブスプリングシートアウトター	4		2
F	バルブステムシール	2	00-01-0015 (SET)	2
G	インナーバルブスプリング	2	00-01-1036 (SET)	2
H	アウトターバルブスプリング	2		2

番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
I	バルブコッター	4	00-01-0018	4
J	バルブスプリングリテーナー	2	00-01-0078	2
K	スタットボルト	2	00-01-0073	2
L	カムストッパー	1	12211-SPH-T00	1
M	トラスクリュー 5×12	2	00-00-047	6
N	バルブガイド O/S	2	00-01-0074	1

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。あらかじめご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857

～シリンダーヘッドの取り付け要領～

- ◇シリンダーとシリンダーヘッドの合せ面をシンナー等で脱脂します。



- ◇ノックピン2個とシリンダーヘッドガスケットをシリンダーに取り付けます。



- ◇カムチェーンをシリンダーヘッドに通し、シリンダーヘッドを取り付けます。



- ◇アジャスターをカムチェーンテンショナーとシリンダーヘッドに通して取り付けます。



- ◇ロックボルトでセットプレートを抑止めます。



- ◇シリンダーヘッドマウントボルトを抑止しておきます。

☆カムシャフトの取り付け時

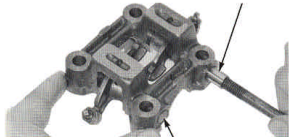
- ◇カムシャフトホルダーに付いているSTDロッカーアームのアジャスターナットを緩めます。



- ◇カムシャフトホルダーからロッカーアームを取り外します。

- ・エキゾースト側ロッカーアームシャフトに8mmボルトを軽くねじ込み、ロッカーアームシャフトを引き抜きます。
- ・インレット側ロッカーアームシャフトをドライバー等で押し、ロッカーアームシャフトを取り外します。

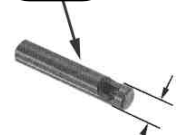
エキゾースト側
ロッカーアームシャフト



インレット側ロッカーアームシャフト

- ◇インレット側のロッカーアームシャフトを点検します。
使用限度 9.91mm 以下交換

MO-OIL

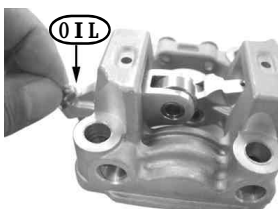


- ◇キット内のカムシャフトホルダーに、付属のロッカーアームを取り付けます。

- ・ロッカーアームシャフトの切り欠きに、モリブデン溶液を塗布し取り付けます。
- この時、インレットロッカーアームシャフトの切り欠きと、カムシャフトホルダーのボルト穴を合わせて取り付けます。
- エキゾースト側にキット内のシャフトをボルト穴を外側に向けて取り付けます。



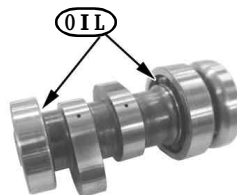
- ◇取り外したSTDロッカーアームからアジャスターボルトと、アジャスターナットをキットパーツのロッカーアームにエンジンオイルを塗布し、取り付けます。



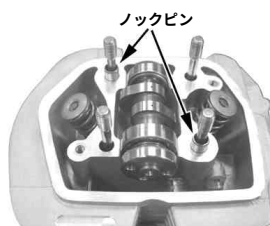
- ◇STDシリンダーヘッドのオイルチェックボルトを取り外します。



- ◇キットのカムシャフトのベアリングにエンジンオイルを塗布し、カムシャフトのカム山は下側に向けシリンダーヘッドに取り付けます。



- ◇ノックピン2個を取り付けカムシャフトホルダーを取り付けます。



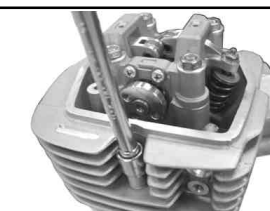
- ◇ワッシャ4個を取り付け、ナット4個の座面にアルミスペシャルを少量塗布し、対角に数回に分けて均等に締め付けます。
規定トルク 20N・m (2.0kgf・m)

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。



- ◇仮止めていたシリンダーヘッドマウントボルトを本締めします。
規定トルク 12N・m (1.2kgf・m)

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。



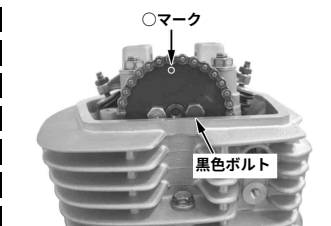
- ◇フライホイールの“T”マークがクランクケースの“▽”マークに合っているか確認します。



- ◇カムスプロケットの“O”マークが真上を向くようにカムチェーンを取り付け、カムスプロケットをカムシャフトにはめ込みます。

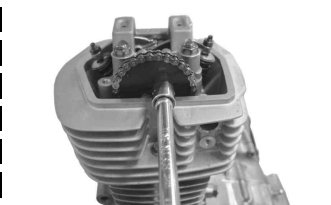


- ◇カムシャフトのボルト穴をカムスプロケットに合わせて六角ボルト2本を、仮止めします。このとき、ノックボルト（黒色ボルト）をインテーク側に取り付けます。



- ◇フライホイールを固定し、カムスプロケットの六角ボルト2本を締め付けます。
規定トルク 12N・m (1.2kgf・m)

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。



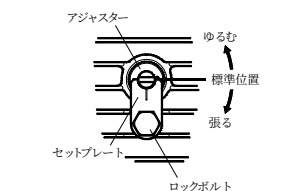
- ※カムチェーンの調整を行います。
◇フライホイールを反時計方向に180°まわし、カムシャフトの両方のカム山が上になる位置にします。



◇フライホイールを手で少し動かし、カムプロケットとのガタをみながら、アジャスターの“o”マークを張る方向やゆるむ方向にまわしガタが無く、フライホイールが重くならないところでロックボルトを締め込み、アジャスターを固定します。

規定トルク $10\text{ N}\cdot\text{m}$
($1.0\text{ kgf}\cdot\text{m}$)

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。



◇アジャスターの調整だけではガタが無くならない場合、シリンダーのアジャストボルトで調整を行います。



規定トルク $12\text{ N}\cdot\text{m}$
($1.2\text{ kgf}\cdot\text{m}$)

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

◇フライホイールを反時計方向に 180° 回して、カムプロケットの“O”マークが真上を向き、フライホイールの“T”マークがクランクケースの“▽”マークに合う位置で止めます。

◇アジャストスクリューで、バルブクリアランスを調整します。
IN: 0.08 (冷間時) ± 0.03
EX: 0.08 (冷間時) ± 0.03



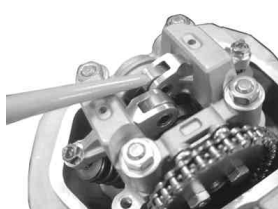
◇アジャストスクリューを合わせ、アジャストナットを締め付けます。
規定トルク $10\text{ N}\cdot\text{m}$
($1.0\text{ kgf}\cdot\text{m}$)

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。



◇ナットを締め付け後、シクネスゲージを再度差し込み、バルブ隙間を確認します。

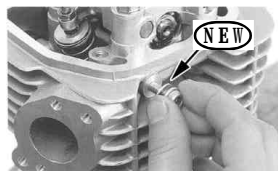
◇シリンダーヘッドのオイル溜りにきれいなエンジンオイルを入れます。



◇オイルチェックネジ穴にキット内のシーリングワッシャ、STDオイルチェックボルトを取り付け、規定トルクで締め付けます。

規定トルク $8\text{ N}\cdot\text{m}$
($0.8\text{ kgf}\cdot\text{m}$)

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。



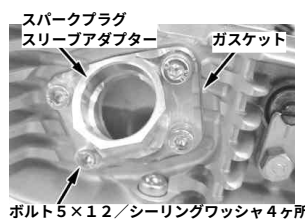
◇シリンダーヘッドカバーとガスケットをシリンダーヘッドカバーボルト2本でシリンダーヘッドに取り付けます。

規定トルク $12\text{ N}\cdot\text{m}$
($1.2\text{ kgf}\cdot\text{m}$)

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

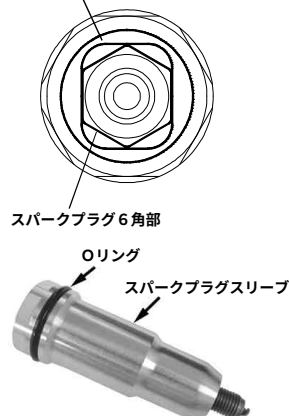


◇シリンダーヘッドにガスケットとスパークプラグスリーブアダプターを取り付け、ボルト 5×12 / シーリングワッシャ各4ヶ所を締め付けます。
規定トルク $6\text{ N}\cdot\text{m}$
($0.6\text{ kgf}\cdot\text{m}$)



◇スリーブにOリングを取り付け、スパークプラグの6角部がスパークプラグスリーブの底の溝にはまるようにセットします。Oリングにエンジンオイルを薄く塗布、スパークプラグのネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布します。

スパークプラグスリーブの溝



◇シリンダーヘッドにスパークプラグ/スリーブを取り付けます。
※Oリングの噛み込みに注意して下さい。

※スリーブの溝からスパークプラグが外れないようにスリーブを若干引っ張りながらまず手でねじこんで下さい。

◇シリンダーヘッドにスリーブを規定トルクで締め付けます。

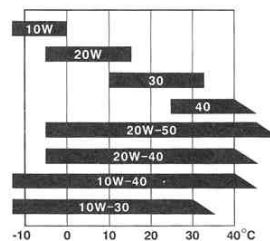
規定トルク $10\text{ N}\cdot\text{m}$
($1.0\text{ kgf}\cdot\text{m}$)

※オーバートルクで締め付けた場合、プラグがねじ切れる可能性がありますので注意して下さい。



◇シリンダーヘッドの取り付けは、これで終了です。

◇エンジンオイルを注入します。
容量: 1.0 リットル
 $10\text{W}-40 \sim 15\text{W}-50$
(マルチグレードタイプ)



◇純正サービスマニュアルを参照し、エンジンをフレームに、取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

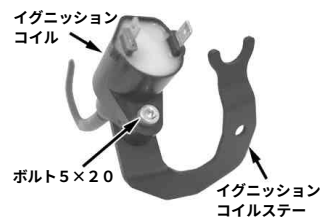
◇キャブレターキットの取り付け要領を守りキャブレターを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

◇エキゾーストマフラーキットの取り付け要領を守りマフラーを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

◇イグニッションコイルをイグニッションコイルステーにボルト 5×20 を使用して取り付けます。
規定トルク $6\text{ N}\cdot\text{m}$
($0.6\text{ kgf}\cdot\text{m}$)



◇フレームのフューエルタンク取り付け前部の下部の穴にディスタンスカラーを差し込みます。イグニッションコイルステアーを車両右側のフューエルタンクラバー取り付け部に位置決めし、先ほど差し込んだディスタンスカラー部にフランジボルト6×65／ワッシャ、車両左側にフランジナット／ワッシャにて取り付けます。

規定トルク **10 N・m**
(1.0 kgf・m)



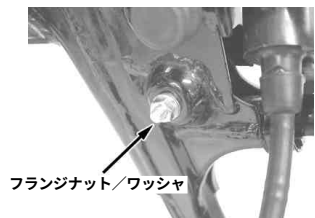
ディスタンスカラー



位置決め

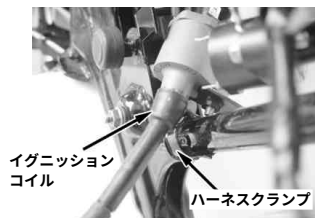


フランジボルト6×65／ワッシャ
イグニッションコイルステアー



フランジナット／ワッシャ

※イグニッションコイルとハーネスクランプが干渉する場合は、ハーネスクランプを曲げ、干渉を避けて下さい。



イグニッションコイル
ハーネスクランプ

※オイルクーラーステアーとの併用の場合、イグニッションコイルステアーはオイルクーラーステアーの外側に取り付けて下さい。



イグニッションコイルステアー
オイルクーラーステアー

◇サブコードをワイヤーハーネスとイグニッションコイルに接続します。

◇サブ側のイグニッションコイルのハイテンションコードを適当な長さに切断し、プラグキャップをねじ込み、取り付けます。

※ハイテンションコードはプラグキャップ、スパークプラグを接続した状態で適度に余裕がある長さに切断して下さい。

◇スパークプラグにプラグキャップを取り付けます。



☆エンジン始動

◇イグニッションキー、ガスコックがOFFになっているのを確認します。

◇しばらくキックをし、エンジン各部にエンジンオイルを十分に行きわたらせます。

◇スパークプラグネジ部にアルミスペシャルを少量塗布し、スパークプラグを取り付け、規定トルクで締め付け、プラグキャップを取り付けます。

規定トルク

10～12 N・m
(1.0～1.2 kgf・m)

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。



◇特に新品のスパークプラグを使用する場合は、耐熱潤滑剤等（アルミスペシャル）をスパークプラグネジ部に少量塗布し、締め付ける事をお願いします。

◇ガソリンコック、イグニッションキーをONにし、エンジンを始動させます。

⚠警告：必ず換気のよい場所で行う事。

◇異音など異常が無いか確認します。

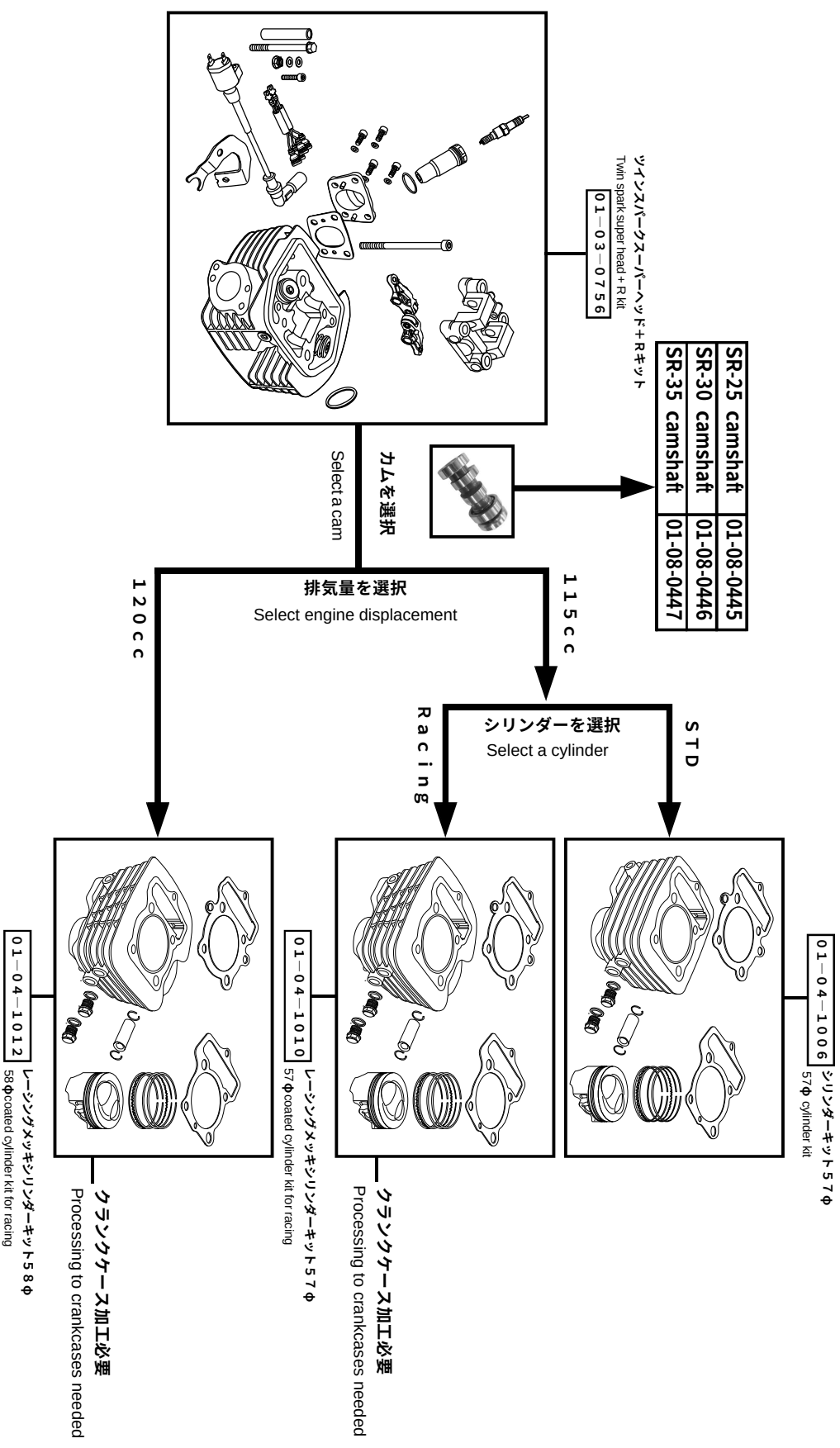
◇異常が無ければ100km～150km位までは慣らし運転を行います。

◇慣らし運転終了後、異音やブローバイガスなど異常が無いかを確認します。
(異常がある場合は、再度エンジンを分解し、各部を点検する。)

⚠警告：ピストンピンサークリップは再度使用しない事。

Twin Spark Super head+B ポアアップ 参照表 (115cc、120cc)

Reference data on bore-up (115cc,120cc)



☆01-03-0756シリンダーヘッドのみで購入された場合、この参照表にてポアアップパーツを検討して下さい。(ノーマルクランク使用時)
(Ape100:HC07-1600001~, Ape100 Type D:HC13-1000001~)

(◎ストロークアップクランクを使用する際は各シリンダーキットは共通で使用出来ます。裏面のポアアップクランク参照表を参照下さい。)

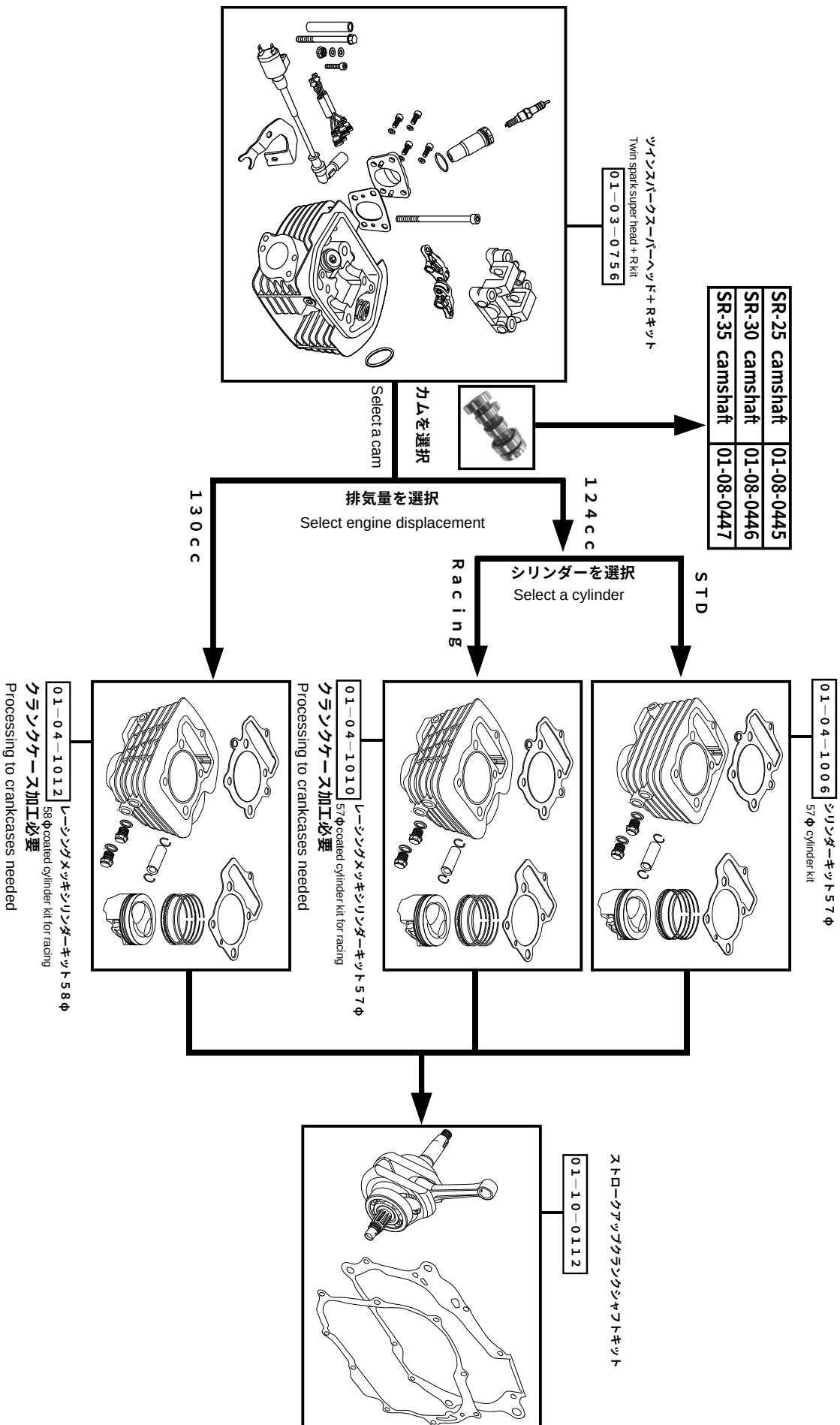
☆If you have purchased a cylinder head alone (Item No. 01-03-0756), please study to purchase bore-up parts referring to this reference data.

(In the case of using a stock crankcase on Ape100: HC07-1600001~, Ape100 Type D: HC13-1000001~.)

(◎Even in case the stroke-up crank is used, these cylinder kits can be used. Please see the attached "Reference data on bore- & stroke-up kit.")

Twin Spark Super head+R ボア&ストロークアップ参考表 (124cc、130cc)

Reference data on bore- & stroke-up kit (124cc,130cc)



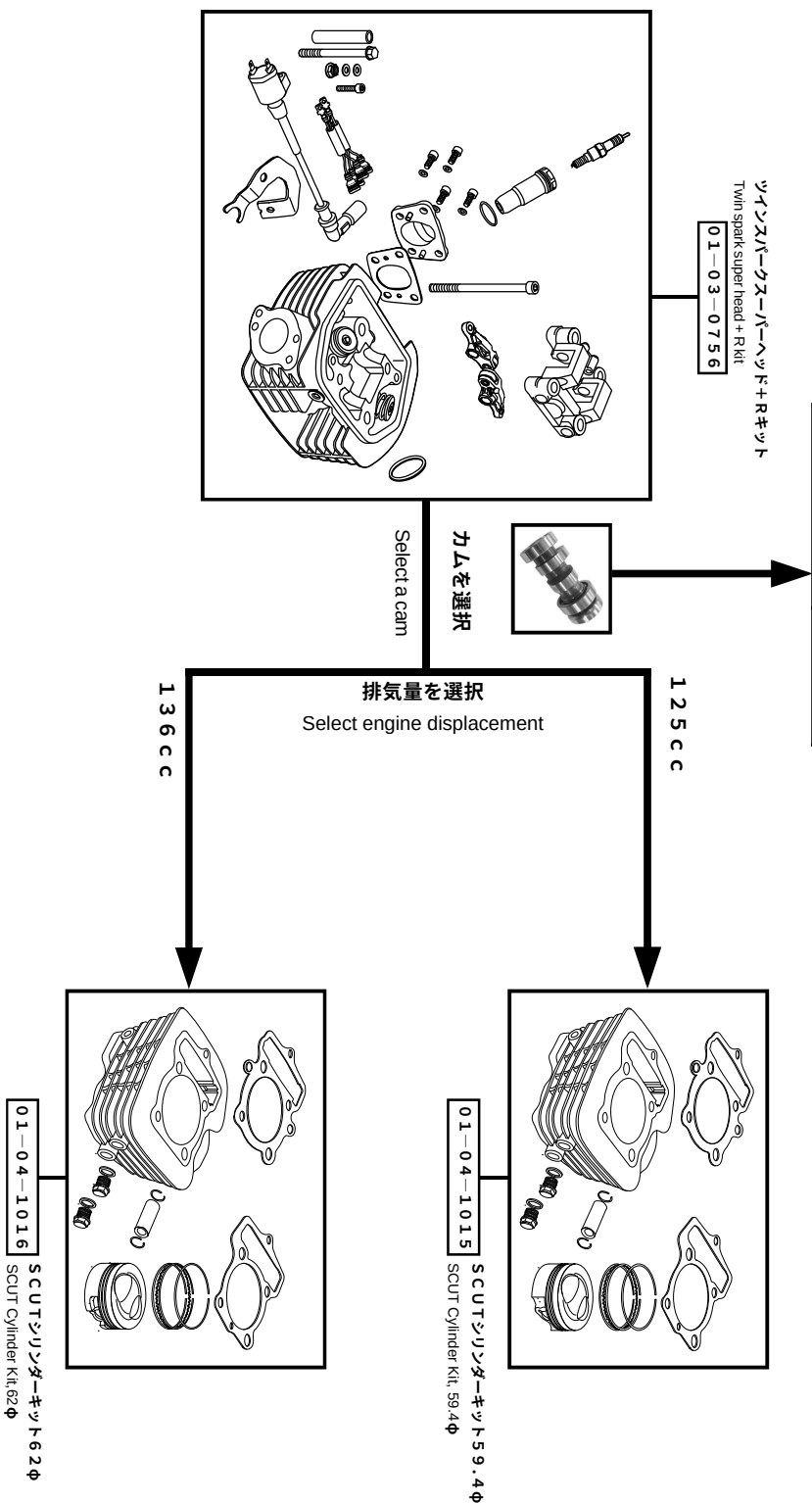
☆01-03-0756シリンダーヘッドのみで購入された場合、この参照表にてボア&ストロークアップパーツを検討して下さい。

☆If you have purchased a cylinder head alone (Item No. 01-03-0756), please study to purchase bore- and stroke-up parts referring to this reference data.
(Ape100:HC07-1600001~, Ape100 Type D:HC13-1000001~)

Twin Spark *Super head+R* ボアアップ 参照表 (SCUT 125cc、136cc)

Reference data on bore-up (SCUT 125cc, 136cc)

SR-25 camshaft	01-08-0445
SR-30 camshaft	01-08-0446
SR-35 camshaft	01-08-0447



☆01-03-0756 シリンダーヘッドのみで購入された場合、この参照表にてボアアップパーツを検討して下さい。(ノーマルクランク専用)
(Ape100: HC07-1600001~, Ape100 Type D: HC13-1000001~)

☆If you have purchased a cylinder head only of Item No. 01-03-0756, please study to purchase parts for bore-up referring to this reference list.
(exclusively for a stock crank)

(In the case of using a stock crankcase on Ape100: HC07-1600001~, Ape100 Type D: HC13-1000001~.)